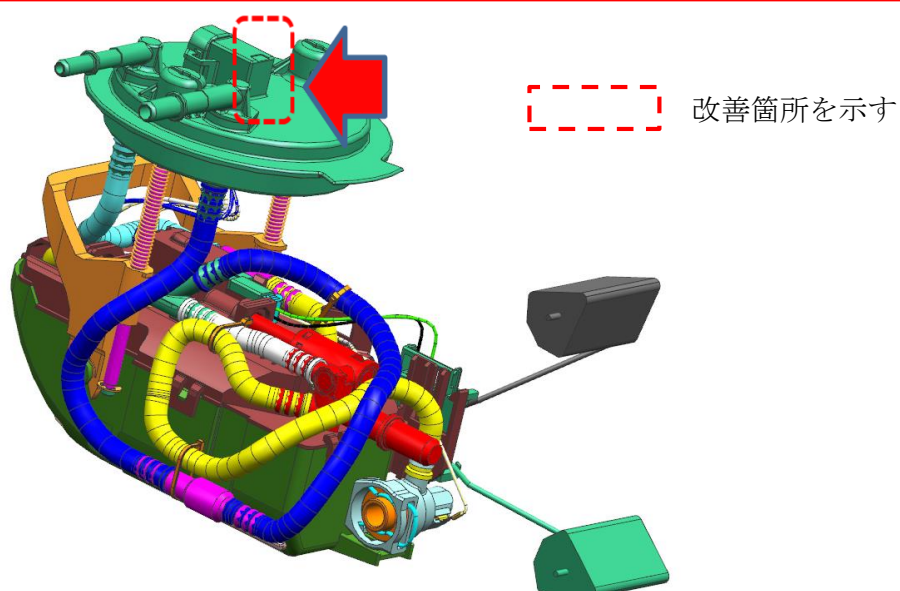


不 具 合 箇 所 説 明 図



<不具合の状況>

燃料ポンプにおいて、当該ポンプのコネクター端子の設計が不適切なため、端子間で微動振動摩擦や擦過腐食が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、端子に錆が発生し、接触抵抗が増えることで発熱し、コネクター端子付近に穴が開き、燃料が漏れるほか、端子間に接触不良が発生し、警告灯が点灯するとともに、燃料ポンプが停止し、最悪の場合、走行中にエンストに至るおそれがある。

<改善内容>

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

<識別方法>

左ストラットタワー部分に黄色ペイントを塗布する。